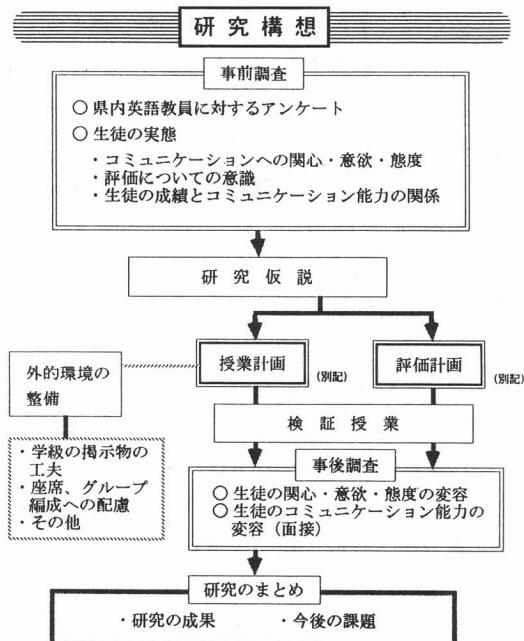


○研究構想

全体の研究構想を下の図のように立てた。



評価計画

コミュニケーションへの関心・意欲・態度の評価

継続的な評価

- ・毎時間3人程度に絞った教師による観察の蓄積
- ・Basic conversationの自己評価

「特別なコミュニケーション活動」における評価

- ・活動に応じた評価方法の選択 (教師からの評価、自己評価、相互評価)
- ・評価結果のフィードバック

授業 I

- 授業全体を通した教師からの評価
- 野外活動計画作成における自己評価
- 野外活動計画作成における相互評価

授業 II

- 授業全体を通した教師からの評価
- 吹き替え練習・発表における自己評価とグループ内相互評価
- 発表におけるジャッジとしての相互評価

授業 III

- 授業全体を通した教師からの評価
- 聞き取りからの把握状況の自己評価

授業 IV

- 授業全体を通した教師からの評価
- AETの説明を理解する段階での自己評価
- 文化伝達のための準備段階での自己評価
- 発表におけるジャッジとしての相互評価

◎「評定」へのリンクのモデル作成
・観点別評価とのかかわり

授業計画

継続的な活動

- ・Classroom Englishの充実 (相互の使用)
- ・Basic conversationの導入

特別なコミュニケーション活動

身近な話題を英語で伝えることによって、コミュニケーションの楽しさを味わわせる活動
～野外活動計画の英文での作成・説明～

各コミュニケーション活動の年間指導計画上の位置付け

授業 I

* 使用したテキストは
New Horizon English Course book 2

授業 II

Lesson 4 (未来形の導入) の単元のまとめとして

授業 III

1学期のコミュニケーション活動のまとめとして

授業 IV

Lesson 6 Part 1

英語の自然なリズム・イントネーションに触れさせ、十分な声量で明瞭に話すことの大切さを感じさせる活動
～映画の吹き替え練習・発表～

テキストを使用した授業で、コミュニケーションの楽しさを味わわせる活動
～教師と生徒のスキットから～

AETとのコミュニケーション活動を通して文化の相互理解の楽しさを味わわせる活動
～領域別グループ学習を通して～

Let's read 3 "Asia" (国際理解の内容) の発展として